

令和7年度(6年分)給与支払報告書(総括表)

追 加 ・ 訂 正

令和7年1月20日までに提出してください。

特別徴収義務者指定番号

特別徴収義務者指定番号

令和 年 月 日 提出 埼玉県上里町長 殿

埼玉県上里町長 殿

給与の支払期間	令和 年 月 日から 月 日まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号			
フリガナ			
給与支払者の氏名又は名称		事業種目	
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		受給者総人員	人
フリガナ		特別徴収対象者	人
同上の所在地	〒	普通徴収対象者(退職者)	人
		普通徴収対象者(退職者を除く)	人
		報告人員の合計	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		所轄税務署名	税務署
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	氏名 (電話)	給与の支払い方法及びその期日	
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 (電話)	納入書の送付	必要・不要

記載内容の変更・誤りは赤字で訂正してください。

埼玉県上里町提出用

(切りとって提出してください。)

- 令和7年1月1日時点の住民登録地が提出先市区町村となります。
- 総括表・個人別明細書は、令和7年度の様式を使用してください。
- 総括表は個人別明細書と併せて提出してください。個人別明細書は1人につき1枚提出してください。なお、個人別明細書の用紙は各税務署に用意がございます。
- 普通徴収該当者がいる場合は、「普通徴収切替理由書 兼 仕切書」の提出が必要です。
- 独自の総括表を使用する場合は、この総括表を同封してください。
- 上里町への報告人員が0人の場合やeLTAXを使用して提出する場合、この総括表の提出は不要です。
- 総括表・個人別明細書の記載につきましては、同封の「給与支払報告書の記載にあたっての留意事項」をご覧ください。

普通徴収切替理由書 兼 仕切書

給与支払者の氏名又は名称		
符 号	普 通 徴 収 切 替 理 由	人 数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収	人
普C	給与が少なく税額が引けない (個人住民税が非課税の場合など)	人
普D	給与の支払が不定期 (給与の支払が毎月でないなど)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
合 計 人 数	(総括表の「普通徴収対象者」欄に記載した人数と一致します)	人

埼玉県上里町提出用

普通徴収切替理由書兼仕切書の記載にあたっての留意事項

- 理由書の提出がない場合や、切替理由に該当しない場合は、「特別徴収」となります。
- 普通徴収該当者の「給与支払報告書(個人別明細書)」の「摘要欄」に上記符号(普A～普F)を記載してください。**
- eLTAXで提出する場合も、同様に個人別明細書の「摘要欄」に上記符号を入力し、「普通徴収」欄にチェックしてください。(切替理由書の提出は不要です。)
- 「普A」は、総従業員(役員等含む)のうち、他市区町村に在住する従業員も含めた普通徴収該当者を除いた人数が2名以下の場合のことです。
- 「普B」は、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄該当者が対象となります。
- 「普F」は、休職等により4月1日現在で給与の支払を受けていない方も含みます。
- 「合計人数」は、総括表の「普通徴収対象者」欄に記載した人数と一致します。**

※給与支払報告書を提出した後に、退職等により「特別徴収」が不可能となり「普通徴収」に変更したい場合は、3月31日までに『給与支払報告書・特別徴収に係る給与所得者異動届出書』を提出してください。また、「特別徴収」に変更したい場合は、『特別徴収切替届出(依頼書)』を提出してください。